

うおぬま 社協だより

第36号

平成26年
7月25日発行

ともに認め、たすけあい、かがやき続ける夢と安心のまちづくり



目次

- 新旧会長あいさつ 他 p2
- 社協会費のご案内 p3
- 魚沼市社会福祉大会 他 p4
- もっと知りたいボランティア ... p5
- 地域の頑張り屋さん 他 p6

表紙
写真

6月14日(土) 障がい者ふれあいバス旅行 マリンピア日本海

この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。

新旧会長あいさつ



会長 櫻井 伸一

日頃より社会福祉協議会の活動に、ご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

このたび社会福祉協議会の会長に就任いたしました。これまで社協をリードしてこられた荒井前会長を始め、三役の方々の退任により若輩者の私が、身に余る大役をお引き受けることとなりました。微力ではありますが役職員とともに、当社協の理念であります「あたたかい手 やさしい心で つなげよう福祉の輪」に基づいて活動をし、市民の皆様のご期待に応えられるよう、努めてまいりたいと思っています。

少子高齢社会を迎えている状況の中、社会福祉を取りまく環境は大きな転換期を迎えております。今年魚沼市の市制施行とともに誕生した当社協の十周年という節目を迎えることもあり、これまで以上に行政機関や各福祉団体と連携を取りながら、使命を全うしてまいれる所存でございます。

皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任のごあいさつといたします。



前会長 荒井 弘康

この度、任期満了に伴い五月三十一日をもって魚沼市社会福祉協議会理事・会長を退任いたしました。

六町村社協の合併協議に関わらせていただいたご縁で福祉のお手伝いをさせていただき、皆様のご指導とご厚情に支えられながら、無事務めを終えることができました。

今、地域社会には、少子高齢化や貧困、社会的孤立などさまざまな課題が顕在化しています。そのため、社会福祉協議会の役割はますます重要になるものと思います。

魚沼市社会福祉協議会が、地域の力を結集してさらに発展されることを祈念し、皆様から賜りましたご支援に心からお礼を申し上げ、退任のご挨拶といたします。

新役員

任期満了による役員改選があり、次の方々が新役員に就任されました。よろしくをお願いします。

任期 平成 26 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日 (敬称略)

役員名	氏名	選出地域
会長	櫻井 伸一	広神
副会長	笹本 壽子	小出
副会長	八木 兵司	堀之内
理事	菲澤 芳子	堀之内
理事	櫻井 勲	小出
理事	安藤 憲二	小出
理事	遠藤 民雄	湯之谷
理事	星 光利	湯之谷

役員名	氏名	選出地域
理事	星野 輝子	広神
理事	佐藤 芳隆	守門
理事	穴沢 邦男	守門
理事	浅井 作松	入広瀬
理事	浅井 政廣	入広瀬
監事	真嶋 欣一	堀之内
監事	吉田 安行	小出

(理事 13 名・監事 2 名)

新評議員のご紹介

次の方が選任されました。

氏名	選出地域	任期
瀧澤 喜代光	小出・湯之谷支所区域	平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 5 月 31 日
中村 由美子	市福祉課厚生室	平成 26 年 5 月 20 日～平成 27 年 5 月 31 日

お世話になりました

次の役員の方々がご退任されました。在任中は、本会の事業運営ならびに地域福祉向上に努めていただきました。

役員名	氏名	選出地域
会長	荒井 弘康	小出
副会長	浅井 昇一	守門
副会長	佐藤 ムツエ	湯之谷
理事	武沢 スミ	堀之内

役員名	氏名	選出地域
理事	佐藤 捷司	小出
理事	佐藤 利昭	入広瀬
理事	渡辺 巖	入広瀬
監事	安藤 憲二	小出



社協会費 Q&A

平成26年度

社協会費にご協力をお願い

魚沼市社会福祉協議会では「誰もが安心して暮らせるまちづくり」をめざし、市民の皆様のご協力を得て、地域社会に密着した福祉活動を展開しております。

この福祉活動の財源として、皆様にご賛同いただいた「社協会費」が活用されております。

平成26年度におきましても、地域福祉活動の貴重な財源として、本会の趣旨にご賛同いただき、会費納入に格別なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

Q1 会費はなぜ必要なのですか？

A 本会の運営費、小口資金貸付事業、並びに日常生活自立支援事業等に使われています。

Q2 会費はどのように使われますか？

A 会費は募金ではありません。会員の皆さまに、社協のサポーターとしてご協力いただくものです。

募金は、それぞれの趣旨のもと、集められるものです。一方、社協の会費を納めることで、会員の皆さまの参画意識が、魚沼市の地域福祉に大きく寄与するものです。

「福祉のためににかしたい」という皆さまのあたたかい心をお寄せください。

会費にご協力いただくことは、社協を応援していただき、地域福祉活動に参加するひとつの大切な行動です。

平成25年度実績 合計 9,465 件 総額 10,651,300 円

堀之内地域	2,193 件	2,409,000 円	小出地域	2,922 件	3,409,300 円
湯之谷地域	1,437 件	1,483,000 円	広神地域	1,715 件	2,042,000 円
守門地域	821 件	887,000 円	入広瀬地域	377 件	421,000 円

多くの皆様方からのご協力に心より感謝申し上げます

① 口座振替により納入を希望された会員の方
指定口座より引き落としさせていただきます。

変更等の申し出がない方に対し、8月上旬にご案内文書を送付させていただきます。（振替日は8月29日です）

② 納付書により納入を希望された会員の方
各自治会役員より回収、又は納付書に記載された指定金融機関の窓口でも受け付けています。

地域によりお願い方法が異なり申し訳ございませんが、郵送または自治会長・囑託員・班長の皆様から直接配布させていただきます。

納入方法

8月中を予定しています。

納入月

一般会員（個人又は世帯）

年間会費

一口 1,000 円

特別会員（法人、団体等）

年間会費

一口 1,000 円で承諾された口数



●新しく加入いただける方は、自治会長・囑託員・班長の皆様にご連絡いただくか、総務課にご連絡をお願いします。

問合せ 総務課 ☎ 792-8191

魚沼市社会福祉協議会 合併 10 周年記念事業

魚沼市社会福祉大会

魚沼市において、これまで社会福祉事業や地域福祉活動の発展にご功績のありました個人をはじめ福祉・ボランティア団体等の皆様を表彰し、感謝の意を表すとともに、今後、さらなる地域福祉の充実・発展につなげていくことを目的に開催します。

と き **9月6日(土) 13時30分開会**
(12時30分開場)

ところ **小出郷文化会館**

市民のどなたでも参加いただけます！

内 容 ◆表彰
◆マスコットキャラクターの紹介
◆記念講演

参加費 無料
締 切 8月8日(金)
申込み 地域福祉課
問合せ ☎792-8181

記念講演



女優 **石井めぐみ氏**
「やさしい街
やさしい人」

参加者からの感想です

★初参加でしたが、仲間と一緒に行くことができて良かった。
★イルカショーや色々な魚が見られて楽しかった。

6月7日(土)に堀之内、小出、湯之谷地域から114名、14日(土)に広神、守門、入広瀬地域から60名の皆さんより参加いただきました。



～マスコット日本海～

障がい者ふれあいバス旅行

スポーツトレーナー佐藤愛子さんのレクリエーションをはじめ、おまつり屋台や盆踊り、おばけ屋敷も企画中♪

と き 8月9日(土) 10時～14時
ところ 小出ボランティアセンター
対象者 市内在住の障がい者及びその介助者
参加費 500円(昼食代)
申込み 堀之内支所 ☎794-4300
小出・湯之谷支所 ☎792-8181
広神支所 ☎799-3990
守門支所 ☎797-4882
入広瀬支所 ☎796-2549



障がい者ふれあいバス旅行

笑顔ひろげ隊 各地域で楽しく活動中！

地域の茶の間

近所同士の仲間づくりの場『地域の茶の間』が4月からスタートし、38団体により各地域で実施しています。

そこでは、お茶飲み、おしゃべりはもちろん、歌や踊り、かんたんな工作、ゲームやレクリエーションを取り入れるなど、楽しく和やかなひとときを過ごしています。

みんないっしょにしています

★割りばしを使って、涼しげな壁掛けを作りました

★七夕で、笹に願いを込めて飾りました

★煮物や山菜ごっつおを持ち寄って、お茶飲みをしました



♪あながたどこさ♪をやっています
大栃山楽茶の会の皆様

特別なことをしなくても、みんなが寄れば、楽しさ倍増！
あなたの地域でも、始めてみませんか。

ただ今、
『地域の茶の間 開催地マップ』
作製中です！

もっと知りたい ボランティア

24時間テレビ37

愛は地球を救う

とき 8月30日(土) 14時～17時

8月31日(日) 10時～16時

ところ 北越銀行小出支店様 前

深雪の里様 前

★御協力をお願いします



笑う“顔”には福きたる

6月21日(土) 13時30分より小出ボランティアセンターにおいて、TeNYテレビ新潟アナウンサーの諸橋碧さんから「笑う“顔”には福きたる」と題して講演いただきました。

笑顔の大切さをみなさん実感されたようです。(参加者200名)



魚沼市ボランティア講演会

福祉団体紹介

魚沼市家族会

～会長の井口正博さんより～

魚沼市家族会は、心の病を持つ人を支える家族の会です。精神障がいには脳内伝達物質の働きの不具合によるもので、なかなか完治が難しい病気です。近年は、病院や施設での生活から、地域での生活ができるように支援していこうという考え方に変わりつつあり、施設や制度もできていますが十分ではありません。家族も高齢になってきており、将来の居住の場を心配する声があります。特にグループホームが足りないのではと感じています。

これからも、病気や薬のことを深く知り、障がい者を支えていくために『学習』し、家族同士が悩みを共有しながら『支え合い』、必要な施設や制度を充実させるために『行動』していきます。地域の皆さんからも、病気と付き合いながら一生懸命生きている当事者を温かく見守っていただければと思っています。



若葉町
桑原定治 様

地域の頑張り屋さん

【主な活動】

- ◆ 運転ボランティア
- ◆ 青空見守り隊 (スクールガード)

現在、運転ボランティアとして活動いただいている桑原さん。きっかけは心配ごと相談員として社協に関わった頃にさかのぼります。

給食ボランティアさんが作ったお弁当を届ける、運転ボランティアの存在を知り、これなら自分でもできそうと登録。活動を始め、気がついたら十九年が経っていたそうです。

また、地域のスクールガードとしても活躍されており、毎朝近所の交差点で通学時の子ども達の見守り活動を行っているそうです。

長く活動を続けるコツは？の問いに、「みんなが待っていてくれるので、それがなによりのやりがいです。ボランティアの後を継いでくれる人や仲間を増やしていきたい」と、優しい笑顔で語ってくれました。

善意の寄附

善意のご寄附をありがとうございます。
大切にに使わせていただきます。

寄附金

- 5月 【湯之谷】
湯之谷地区障害者福祉会 様 545,075 円
- 6月 【湯之谷】
匿名様 20,000 円

寄附物品

- 6月 【湯之谷】
五十嵐 太一 様 玄米
- 【湯之谷】
匿名様 介護用品

聴覚障害者等 コミュニケーション支援事業

聴覚に障がいをお持ちで 手話通訳を必要とされる方へ



外出先で（病院、健診、講演会など）なかなか気持ちが伝わりにくい、相手の言っていることがわからない、困ったなあ、といった気持ちになったことはありませんか。

魚沼市社会福祉協議会では、そんな不安や悩みの解消をめざし、手話通訳者を派遣する『聴覚障害者等コミュニケーション支援事業』を実施しています。

手話通訳の利用で、生活をもっと快適に、もっと楽しいものに！
☆詳しくは、社会福祉協議会にお問い合わせください☆

うおぬま社協だより 第36号
発行日/平成26年7月25日

【発行】社会福祉法人魚沼市社会福祉協議会
〒946-0011 魚沼市小出島1240番地2 TEL 025-792-8191 FAX 025-792-8812
Eメールアドレス uonumashakyo@deluxe.ocn.ne.jp ホームページ http://www.uonuma-shakyo.or.jp/